

実施地域図

知的クラスター創成事業(第Ⅱ期)

1. 目的・趣旨

「知的クラスター創成事業(第Ⅰ期)」の成果等を踏まえ、「選択と集中」の視点に立ち、世界レベルのクラスター形成を強力に推進することを目指します。

2. 予算措置

- 平成21年度予算額 75億円
- 地域毎に、研究開発分野やクラスターの進捗度合いに応じて、柔軟な予算配分、原則5年間
- 地方自治体が指定する本事業の実施主体たる中核機関(科学技術関係財団等)に対する委託
 - *当事業においては、地域の自立化を促進するため、地域クラスター形成に向けた取組のための経費支出を求めています。
- クラスターの競争力強化の観点から、必要に応じ国内外を問わず、戦略的に他地域との連携を促進(広域化プログラムを競争的に採択)



知的クラスター創成事業(グローバル拠点育成型)

1. 目的・趣旨

地域産業の競争力強化や新産業創出等を目指して産学官連携活動等が行われてきた地域において、地域の自立化を促進しつつ、国際的に強み・特徴のある研究ポテンシャルや技術的にコアとなるシーズを活かし、グローバルな展開を図ることにより、国際競争力を持った地域クラスターの育成を推進することを目指します。

2. 予算措置

- 平成21年度予算額 12億円
- 研究開発分野やクラスターの進捗度合いに応じて、地域ごとに柔軟に予算配分 3～5億円/年、5年間
- 地方自治体が指定する本事業の主体たる中核機関(科学技術関係財団等)に対する委託
- 地域の自立性をより一層高めるため、クラスター形成に向けた取組に対して国費の1/2以上に相当する事業を地域が実施